



令和5年3月6日  
2022/2023 全日本ノービスカップ  
ショートトラックスピードスケート競技会 第2戦  
実行委員会

**2022/2023 全日本ノービスカップ  
ショートトラックスピードスケート競技会 第2戦の実施について**

新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、標記競技会については以下の通り実施いたします。皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

- (1) 有観客試合として開催する。ただし、政府の発表（マスクの着用について）および会場施設運営管理者の意向（マスク着用の推奨）を踏まえ、次の通りとする。
  - ① 大会参加者と一般観客とは、ソーシャルディスタンス確保のためにゾーンニングするので、それに倣うこと。
  - ② マスクを常に携帯し、必要に応じ着用するなどして相互に配慮すること。
  - ③ 観客数は1,000名程度までとし、それを超えた場合は入場制限をする場合がある。
  - ④ 観客入口は1階とし、入場時に検温していただく。
  - ⑤ 当日体調が優れない方は来場を控えていただく。また体温が37.5℃以上の方は入場をお断りする。
  - ⑥ 大声での応援はなるべく控えるか、マスクを着けていただく。

<ご来場いただく観客の皆様へ>

※入場カードは別添のものを使用し、記入のうえご持参下さい。記入された情報は、本競技会における感染症拡大防止目的以外の用途には使用しません。

- (2) 「日本スケート連盟主催競技会の再開に向けた感染拡大予防ガイドライン」に沿って実施する。

<https://skatingjapan.or.jp/whatsnew/detail.php?id=58>

- (3) 大会参加者の制限について

- ① 大会参加者は、参加選手、競技役員、大会関係者、及び以下に定める監督・コーチ・チームスタッフ、参加選手の保護者とする。
  - ア) 監督・コーチ・スタッフ（トレーナー・ビデオスタッフ・ドクター等）は、

所属団体（チーム）につき原則として最大2名までとする。

イ) 参加選手の保護者は選手1名に対して2名まで登録可能とする。

- ② 監督・コーチ・チームスタッフ・保護者については事前に大会事務局への届出（別紙「監督・コーチ・チームスタッフ届出書」）を必要とする。ただし、最大人数を超える要望がある場合は大会事務局で調整・判断する。

提出期限：3月13日（月）21時（回答日：3月19日（日）予定）

- (4) 来場者はアクアドームくまもと2階入り口で「JSFヘルスチェック」アプリの提示もしくは健康調査票（別紙様式）を提出し、競技役員によるチェックを受ける。なお、健康調査票の場合、公開練習日（3月24日（金））の1週間前である、3月17日（金）から健康情報を記入すること。会場到着が3月24日（金）以外の場合は、到着日の1週間前から記入すること。

<受付時のチェック内容等>

- ・「JSFヘルスチェック」登録内容もしくは健康調査票（1週間分）の確認
  - ・体温と体調のヒアリング（必要に応じて）
  - ・チェック完了者へのIDカードの受け渡し
- ※このIDカードがないと会場には入場できない（公開練習を含む）。

<IDカードの発行時間>

3月24日（金）13:00から随時行う

- (5) 競技会開催中、入場日の検温等のチェックを受けたIDカードを会場内で常に見えるように携帯すること。
- (6) マスクは来場者全員が持参し、氷上以外はなるべく着用を心掛けることとする。
- (7) 選手はヒートボックスに入る時に自分のジャージやマスク等を保管する「マイバッグ」を用意する。
- (8) その他
- ・競技会の結果については、セイコースポーツリンクを参照のこと。  
<https://seikosportslink.com/skst/101/002/index.html?i=1102122023>
  - ・実施方法が変更になった場合や、その他詳細情報は決定次第都度発表する。